

FUKUCHI

Public
Relations

No.239
November

広報ふくち



2025

11

特集

世界へ架ける福智

挑戦と学びが未来をつなぐ——。

国際理解を深め、アジアの中にある日本を知り、未来を見据えて国際的に活躍できる人材育成を目的とした「福智町日韓交流事業」が7年ぶりに行われました。今回の特集では、4つのグローバル教育事業の様子をご紹介します。交流事業を経て成長した子どもたちの声を聞き、体験と学びについて考えます。

日韓交流事業の帰国報告会を開催します。

今回、福智町日韓交流事業に参加した高校生7人が現地研修で貴重な体験と学びの成長を発表します。どなたでも無料で観覧できます。ぜひ、「ふくちのち」へお越しください。

☎ 福智町企画振興課 ☎ 0947-22-7766

日程 11月30日 日 13:30～15:00
会場 福智町図書館・歴史資料館ふくちのち

報告会スケジュール

● 事業紹介 → 個人発表 → 総評など
※ 詳しい時間は改めてチラシで周知します。



Special Column

現地研修 ◀ 3 일째



各チームのミッション活動発表

晋州城でのミッションを終えた3チームは、活動の結果報告や研修で写真などを使って感想を発表。写真一つひとつに生徒たちの思い出があり、発表時には笑いが絶えない場面も。絆がより深まり、生徒たちにとってかけがえのない思い出となりました。



晋州城でミッション活動開始

14世紀に建設され、豊臣秀吉による文禄・慶長の役でも激戦が繰り広げられた歴史ある「晋州城」で生徒たちは伝統的な韓服を着て、3つのチームに分かれてミッション活動を実施。活動を通じて、晋州城の歴史や韓国の文化を学びました。



ゆかりの地で作陶体験

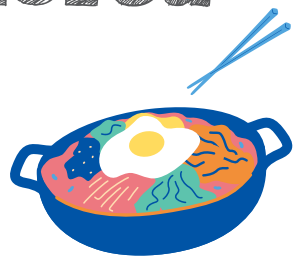
福智町の特産品「上野焼」の開祖である尊楷ゆかりの地である韓国泗川市の陶芸家 김 흥배(キム ホンベ)さんのもとで作陶体験や窯元見学を行いました。上野焼の歴史を五感で学び、町の未来を考えるきっかけづくりを行いました。

후회 없는 도전

한국



福智町誕生20周年を契機として「上野焼」の開祖である尊楷ゆかりの地「韓国・泗川市」で日韓交流事業を再開した福智町。研修の様子や子どもたちが学んだことについて考えます。



DISCOVERY

令和7年度 福智町日韓交流事業 in South Korea

龍南高等学校-福智町 国際教育交流
福智町の皆様、龍南高校 へようこそ。
2025年10月17日(金)～10月19日(日)

現地研修 ◀ 1 일째



韓国文化を学んだ一夜

7家庭に分かれて現地の文化や生活を体験するべくホームステイに挑戦しました。子どもたちは、1泊2日で韓国の生活様式を体験したり家族とカラオケや映画に行くなどバディとその家族と有意義な時間を過ごし、親睦を深めました。



韓国航空宇宙産業(KAI)の見学

アジアを代表する航空宇宙メーカーの韓国航空宇宙産業(KAI)を訪問。普段入れない航空機の工場見学やKAIの歴史、航空機の仕組み、操縦体験などを通じて子どもたちは、宇宙に関する知識、まちづくりに欠かせない競争力の重要性を学びました。



龍南高校で学校交流

福智町の生徒7人を迎えてくれた龍南高校のみなさん。一人ひとりにバディと呼ばれる担当の生徒がつき、学校内などを案内してもらいました。生徒たちは、一緒に給食を食べたり、授業に参加したりと韓国の生徒たちと貴重な時間を過ごしました。



現地コーディネーター兼通訳 김 형모さん
TMAN INC. 代表取締役社長

今回、福智町の高校生と龍南高校の生徒たちとの交流を通じて、言葉の壁を乗り越えようと積極的にコミュニケーションをとる姿はとても素晴らしいかったです。この経験は将来、生徒たちにとって多様な人々と関わる上で大きな自信になります。また、両国の陶器の歴史や生活文化といった、学校では学べない貴重な体験ができたことは大きな成果だと思います。この事業が両国の未来に向けてより良い関係を築くための第一歩を踏み出したことはかけがえのない財産になりました。

この日韓交流事業が 両国の未来に光を

▼ 인터뷰 (インタビュー)

国際理解を深め、アジアの中の日本を再認識し、未来を見据えて国際的に活躍できる人材を育成することを目的に7年ぶりとなる「福智町日韓交流事業」を再開した福智町。参加した高校生7人は8月から計5回の事前研修を経て、現地研修に挑みました。

初日は、泗川市の龍南高校を訪問し韓国の学校生活を体験。その後は、韓国航空宇宙産業(KAI)を見学し、最先端技術に触れました。生徒たちはそれぞれのバディのもとでホームステイを行い、親睦を深めました。2日目は、泗川市の窯元での作陶体験、晋州城でのミッション活動を通して韓国の歴史や文化を学びました。最終日には、慣れない韓国語で感謝の気持ちを伝え、11月に行われる受入研修での再会を誓い抱き合いました。

この研修で両国の生徒たちの間には国境を越えた絆が生まれ、グローバルな視野と関係を広げることができました。

ゆかりの地で結ぶ 国境を越えた絆

言葉や文化を越え繋がった想いと友情

西田川高等学校 1年 ^{なが お と あ}長尾 乙愛さん

韓国研修では、たくさんのことを学び、素敵な思い出ができました。中でも友達と韓服を着て一緒に晋州城を巡ったことが楽しかったです。お互いの衣装を褒め合ったりと韓国の伝統文化を身近に感じることができました。現地の



高校生とは言葉はうまく通じなくても、笑顔で気持ちを伝え合えたのが印象に残っています。研修を通じて文化の違いを超えて繋がることの大切さを学びました。



現地で異文化に触れた貴重な時間

田川科学技術高等学校 1年 ^{すず き り い ち}鈴木 利一さん

今回の韓国研修で学校訪問やホームステイ、ミッション活動などを通じて、文化や考え方の違いを感じることができ、とても貴重な体験になりました。バディが慣れない日本語で一生懸命に話してくれたことが本当に嬉しかったです。次回の受入時は、バディともっとコミュニケーションをとれるように韓国語をしっかりと勉強していきたいです。



研修で見つけた夢へとつながる新たな目標

東鷹高等学校 2年 ^{わか え み ほ}若江 美穂さん

現地研修で学んだことは、自ら動いて行動することの大切さです。晋州城でのミッション活動ではバディと協力しながら韓国語でインタビューを行ったりと仲を深めることができ、嬉しかったです。将来の夢であるCAになるためにこれからたくさんの国に行ってさまざまな文化体験をしたり、たくさんの人とコミュニケーションをとって視野を広げていきたいです。



異文化交流の難しさと楽しさを知った研修

田川高等学校 1年 ^{うえたか さと い}植高 沙慧さん

今回の研修で交流することの大切さと楽しさを学びました。バディと過ごしていて、言語交換の難しさや文化の違いに驚かされることも多々あり、交流しないと分からないことを沢山知れました。また、晋州城ではほかのバディとも関わって、ともに歴史や文化も体験でき嬉しかったです。この研修で学んだことや経験を将来にも役立てるよう頑張りたいです。



挑戦するその姿勢が成長の大きな糧に

言語が違う中で、自分の想いを伝えることはとても大変なことです。しかし、子どもたちはお互いに理解しようとする姿勢があったからこそ、そこには強い絆が生まれていました。大事なのは試みる勇氣と違う文化を受け入れる姿勢。今回の経験がグローバルな視野を広げるだけではなく異文化を受け入れる大切さを学ぶきっかけになったと思います。

福智町ではこのような交流事業をたくさん行っているの、みなさんも自ら進んで応募してみてください。自分の視野を広げるために挑戦することは人生にとっても大事なことです。これから子どもたちの人材育成を福智町と一緒にやっていけたら嬉しいです。



ソル スン ウン
설 승은さん
龍南高校日本語教師

한국 DISCOVERY

令和7年度 福智町日韓交流事業 in South Korea

事前研修や現地研修を終え、両国の歴史や文化の違いなどを学び大きく成長した生徒たち。福智町日韓交流事業に対する参加者たちの今の想いや今後の目標をお聞きしました。

Column 福智町日韓交流事業 受入研修

感動の再会を果たす受入研修

11月7日～9日で福智町日韓交流事業に参加した龍南高校の生徒たちの受入研修を行います。

受入家庭の声をご紹介

若江 美穂さんの保護者 ▶ 若江 貴子さん



現地研修では、たくさんの友達をつくり、帰国後も韓国語を使い毎日連絡していて、親として国際交流の素晴らしさを実感しています。受入研修では、家族の一員として受け入れ、着物を着てもらったりと日本の文化に触れてもらいたいです。交流事業でお互いがずっと仲良くいられるようサポートしていきたいです。

人々の優しさに触れ生まれた恩返し的心

嘉穂高等学校 1年 ^{や じ ま や ま と}矢島 和さん

今回の研修では、韓国の文化や教育制度についてたくさん学ぶことができました。僕が経験した中で特に印象に残ったことは龍南高校の生徒が21時まで学校で勉強をしていたことです。韓国ではみんながとても優しく、韓国語がわからない僕に英語や日本語で話しかけてくれてとても嬉しかったです。次回は韓国語でみんなと話し、仲をもっと深めたいです。



研修での経験が異文化の深い学びへ

鞍手高等学校 1年 ^{まつ お し ゅ う と}松尾 修叶さん

僕が研修で学んだことは主に2つあります。1つ目は言語の違う人とのコミュニケーションを取る方法です。簡単な韓国語での挨拶を使ってコミュニケーションを取ることができました。2つ目は韓服体験や晋州城でのフィールドワークを通じて、韓国の歴史に触れ学ぶことができました。また、自分から行動することの大切さや経験することにより深く学べることを実感しました。



研修を通じて生まれた言語を越えた絆

北九州工業高等専門学校 1年 ^{ひら お ち か}平緒 千華さん

私が今回の研修で1番印象に残ったのは、晋州城でのミッション研修です。みんなで韓服を着て、韓服を着た人にインタビューをしたり、屋台を回ったりして色々な経験ができました。今回の研修を通じて、言語がわからなくても会話をする姿勢があれば仲良くなれることを知りました。これからも主体性を大切にしていきたいです。





ハワイでの学びを町の課題解決へ

ハワイから帰国後、全3回の事後研修を実施。9月7日に行われた事後研修では、「ハワイ研修を経て成長したと思うこと」をテーマにグループ内で共有し振り返りました。9月28日には、ふくちのちで帰国報告会を開催。ハワイ研修で学んだことや経験したことを活かして、「町をより良くするには」「町で解決したい課題や解決策」などをグループで考え、およそ60人の来場者へ発表しました。↓帰国報告会の様子は町公式YouTubeで公開中。

1 報告会終了後、子どもたちは北先生、役場職員と集合写真を撮影。2 一班3人の3グループに分かれ事後研修でプレゼン資料を作成し、発表。3 「この研修の経験が未来に必ず役に立つ」と子どもたちに激励を贈った北先生。



Fly High! FIND TRIP in Hawaii

令和7年度 福智町グローバル人材育成海外研修事業

多様な民族・文化が共存するハワイで今回、3回目となる「グローバル人材育成海外研修事業」を実施。この研修を通じて、子どもたちが経験したことや体得したものをご紹介します。

現地研修 ◀ Day5・6



研修で培った経験を胸に

町と包括連携協定を結ぶ日本航空のみなさんのご協力で機内を貸し切って記念撮影。日本に帰りたくないと言うほど充実した5日間を過ごした子どもたち。福智町に到着後は帰着式を行い、子どもたちは本研修の感想などを日本語と英語で発表しました。

現地研修 ◀ Day4



4家庭と2泊3日の大冒険

4家庭に分かれて現地の文化や生活を体験するべくホームステイに挑戦しました。子どもたちは、2泊3日でハワイの自然を満喫したり、タトゥースタンプ体験をしたりとアクティブなハワイの週末を過ごし友人や家族と親睦を深めました。

現地研修 ◀ Day3



アヌエヌエ学園で学校交流

全校を挙げて福智町の生徒9人を迎えてくれたアヌエヌエ学園のみなさん。一人ひとりにバディと呼ばれる担当の生徒がつき、ハワイ語・フラダンス・音楽の授業と一緒に受け、ハワイの学校の雰囲気と多様性を感じ、学園生徒との絆を深めました。

現地研修 ◀ Day2



平和と文化の重要さを学習

第二次世界大戦の降伏文書調印式が行われた戦艦ミズーリ号を訪れ、異なる角度から平和の意義を学習。その後、ポリネシアンカルチャーセンターでは、ポリネシアの文化や風習を体験。伝統を守ることの大切さを学び、福智町への思いを馳せました。

現地研修 ◀ Day1



ハワイで育んだ広い視野

無事ホノルルに到着し、子どもたちは、スーパーの市場調査やハワイ州庁舎、産業地帯から芸術と文化の中心地として変貌を遂げた人気スポットの「カカアコ」エリアなどを見学し、あらゆる場所からまちづくりのヒントを見つけ視野を広げました。

事前研修 ◀ 5Days



全5回の事前研修を実施

コーディネーター兼講師の北先生を迎え、全5回の事前研修を実施しました。「目標設定」「コミュニケーション」「行動・PDCAサイクル」「地域課題」をテーマに研修が有意義な経験になるよう事前研修から力を入れて取り組みました。

研修の様子をまとめた動画を公開中

→ハワイでの現地研修の様子をまとめた紹介動画を町公式YouTubeで公開しています。動画ならではのリアルな子どもたちの体験の様子や交流風景をご覧ください。



子どもたちの国際理解を深め、視野を広げるきっかけづくりとして、「ふくちグローバルキャンプ」や「海外の学校とのオンライン交流」「ホームステイ受入事業」など町内で体験できる国際交流を実施してきた福智町。さらに、「学び」と「意欲」を高めるため、実際に海外に行き、異文化を体験する「グローバル人材育成海外研修」も行っています。3回目となる今回は9人の生徒が参加。子どもたちは、6月から始まった事前研修、ハワイでの本研修を通じて、多様な民族・文化に触れ、新しい経験や知識を得て、未来への可能性を広げました。

世界への学びを深め
広げた未来の可能性

更なる異文化交流を目指して

金田義務教育学校 9年
若江 美奈さん *Wakae Mina*

今回、学んだことを無駄にせず、学校生活や将来に活かしていきたいです。あまり海外に興味がなかったけど、ハワイ研修で海外に興味を持ち、将来、留学したいと思うようになりました。



自分を変える飛躍の一步

嘉穂高等学校附属中学校 3年
村上 春陽さん *Murakami Haruki*

研修で学んだ「行動することの大切さ」や「自分の意見をはっきり伝えること」は、これからの自分にとって大切な力になると思います。確実にこの研修は自分を変えた大きな一歩です。



研修で見つけた新たな目標

育徳館中学校 1年
藤林 永愛さん *Fujibayashi Toa*

今回の研修を通じて、「自分から積極的にチャレンジする大切さ」や「相手の個性を大切にする」海外の人たちの温かさを感じ、海外の学校にいきいたいという新たな目標もできました。



研修の経験を糧に新たな挑戦へ

飯塚日新館中学校 2年
行徳 彩花さん *Gyotoku Ayaka*

ハワイ研修で異文化に積極的に触れ、意見を伝える勇気や仲間と協力して学ぶ大切さを感じました。帰国後は学校の司会に立候補したり授業で質問したり、行動力が向上しました。



ハワイでの学びを将来に活かす

方城中学校 1年
上田 花子さん *Ueda Kaho*

この研修では、事前研修や現地研修、事後研修を通して「挑戦の価値」「伝える工夫」「行動力の大切さ」を学ぶことができました。研修で学んだことを日々の生活や将来に活かしたいです。



研修での経験を日々の生活に

福岡大学附属大濠中学校 1年
伊藤 杏莉さん *Ito Anri*

研修を通じて、自分の意志を積極的に伝えられるようになりました。今後は研修の経験を活かして、「自分から行動する」「自分の意志を伝える」「失敗を恐れない」を胸に日々を過ごしていきたいです。



コーディネーター兼講師 北 敢さん
福岡県立西田川高等学校 キャリア支援課長

グローバル人材育成海外研修では、子どもたちの国際理解を深め、視野を広げるきっかけづくりを目的に実施しています。研修では、一人ひとりに目標設定を行い、それを達成するためにどうするのか、その結果を振り返り行動するPDCAサイクルを実践し、自己実現する力や挑戦する力を身に付けてもらいました。参加した子どもたちには、今ある夢や新たにできた夢に向かって全力で挑戦し研修で身につけた力や経験を活かして頑張ってもらいたいです。第4期募集では、英語ができないという理由で諦めないでほしい、自分を変えたいと思っている子はぜひ大きな一歩を踏み出し、私とともに学びの旅へいきましょ。

挑戦するその大きな一歩が
自分の世界を変える

Welcome to FUKUCHI

ハワイにあるアヌエヌ工学園の生徒たち11人が10月6日に福智町に来町しました。金田義務教育学校での訪問やものづくり体験などの異文化交流の様子をご紹介します。



1 アヌエヌ工学園と教育庁の計19人がふくちのちで歓迎をうけ、記念撮影。2 ふくちのちで行われたものづくり体験では、黒土町長が子どもたちに作り方を教示。3 金田義務教育学校の生徒たちにハワイの伝統的な踊りや歌を披露。4 最後にメッセージカードに書かれた思いを説明し、アヌエヌ工学園の子どもたちに渡す生徒たち。



異文化交流で見つけた町の魅力

金田義務教育学校 7年
中村 政陽さん *Nakamura Masaharu*

研修では、日本との違いを知るだけでなく、それをどうやって取り入れればよいか考える大切さを学びました。今後は、学んだことを日々の生活に活かし、町の魅力を伝えられる人になりたいです。



積極的な行動が自信の成長へ

赤池中学校 3年
中川 楓愛さん *Nakagawa Fua*

研修中は一番に行動するように心がけました。そのおかげで自信がつき、行動力が上がりました。これからも積極的に自己表現を行い、メリハリのある行動をしていきたいです。



挑戦した経験を胸に未来へ

嘉穂高等学校附属中学校 1年
徳永 茉凜さん *Tokunaga Marin*

新しい文化を知る喜びや積極的に行動する大切さを学びました。もっと英語の勉強をして、より自分の考えを伝えられるようになりたいです。この経験を忘れず挑戦する姿を大切にしていきたいです。





世界へ架ける福智
挑戦と学びが未来をつくる

FUKUCHI GLOBAL camp

今回、4回目となる「ふくちグローバルキャンプ」が7世代キャンプと立命館アジア太平洋大学の留学生の協力を得て、開催されました。



ふくちグローバルキャンプ 2025

1 アイスブレイク



遊びを通じて仲を深めよう

最初に緊張をほぐすため、参加した町の子どもたちと立命館アジア太平洋大学の留学生は、じゃんけん列車などをして、思いっきり体を動かし、仲を深める貴重な時間となりました。

2 留学生の自国紹介



世界の国の本当を知ろう

立命館アジア太平洋大学の留学生が自国の文化などをクイズを交えて紹介。子どもたちは世界各国の挨拶などの言葉を一生懸命に覚えるなど、世界旅行に役立つ知識を身に付けました。

3 模擬世界旅行を体験



各国の模擬ブースを体験

子どもたちは、5か国の模擬ブースを自分たちで作ったパスポートを手に世界旅行に行きました。興味がある国へと足を運び、世界の民族衣装を試着するなど普段できない貴重な体験をしました。



最後はみんなで記念撮影

異文化交流をとおり、子どもたちの国際理解を深め、広い視野や国際感覚を育む「FUKUCHIグローバルキャンプ」が8月19日に福智町地域交流センターで行われました。今年「海外旅行を体験してみよう」をテーマに世界各国について深く学ぶことができるイベントに町内の4年生～6年生19人が参加。7世代キャンプの方々や立命館アジア太平洋大学の留学生たちが異文化体験ができるワークショップの企画・運営を行いました。子どもたちにとってこのイベントが世界への知識と関心を深めるきっかけとなりました。

参加した子どもたちの声をご紹介します！

弁城小 5年生 吉田 陽哉くん



模擬で行った海外旅行ではいろんな国の文化や伝統などが知れてとても楽しかったです。いずれは本当に海外へ旅行に行きたいと思いました。

金田義務5年生 森 咲月さん



様々な国の国旗の意味や文化を学んだり外国のお菓子を食ったりとても楽しかったです。季節が6つあるバングラデシュに行きたいと思いました。

市場小 6年生 河村 小夏さん



初めての参加で緊張したけど、アイスブレイクや留学生との交流でみんなと仲を深めることができ、楽しかったです。海外旅行で役立つ知識も知れてよかった。

Global Education

BRIDGE

Summer Camp



世界の人達と平和に共存する感性を持ってもらうことを目的に NPO 法人アジア太平洋こども会議・イン福岡主催の「BRIDGE Summer Camp」が福智町で行われました。

国 スリランカ
人口 約2,300万人
面積 約6.5万㎡
言語 シンハラ語、タミル語、英語



1 ウェルカムパーティー終了後は子どもたちを含めた全員で記念撮影。2 学校交流では、レクリエーションを通じて仲を深めた子どもたち。3 福岡トヨタホールスカラエスパシオで行われた「We are the BRIDGE フェスティバル2025」でスリランカの子どもたちが華麗な踊りを披露。4 ふくちのちでフォトフレームを協力して作る子どもたち。

架け橋が紡いだ 新しい家族との絆

NPO 法人 アジア太平洋こども会議・イン福岡主催の海外の子どもたちを福岡に招いて交流する「BRIDGE Summer Camp」が行われました。今回、受入市町村として3回目の参加となる福智町。スリランカの子どもたち4人と引率者1人が来町。それぞれが4家庭のホームステイ先で7月15日から7日間、新しい家族との生活が始まりました。

来町初日の対面式・ウェルカムパーティーでは新しい家族との緊張の顔合わせや福智町の子どもたちによるソーラン節を披露。2日目は、一緒に学校へ登校し日本の授業を通じて異文化に触れ、ふくちのちではものづくり体験を行うなど、子どもたちにとってかけがえない貴重な時間を過ごしました。最終日のお見送りでは、7日間共に過ごした思い出と共に振り返りながら、熱い抱擁を交わし、新しい家族とのお別れに涙を拭きました。

市場小 5年生
久富 流星くん



ピラソータンを受入れ

市場小 4年生
菅野 眺義くん



サヌジを受入れ

金田義務 6年生
空閑 心依さん



ビスアディを受入れ

市場小 4年生
石橋 優弥くん



シェヌカを受入れ